



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月6日

上場会社名 三洋工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5958 URL <http://www.sanyo-industries.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山岸 茂
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 園田 崇之 TEL 03-5611-3451
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	21,376	△1.4	1,276	△11.1	1,442	△10.5	974	△7.3
(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期		21,684	△4.7	1,435	△23.4	1,610	△21.4	1,051
								△29.9
(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期		1,127百万円(△6.7%)		2025年3月期第3四半期		1,056百万円(△33.8%)		
	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年3月期第3四半期	329.93		—					
2025年3月期第3四半期	327.47		—					

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
2026年3月期第3四半期	百万円		百万円		%		円 銭	
2026年3月期第3四半期	29,350		20,249		69.0		7,221.57	
2025年3月期	29,895		20,970		70.1		6,659.01	

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 20,249百万円 2025年3月期 20,970百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期		50.00		55.00	105.00
2026年3月期(予想)		100.00		110.00	210.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は添付資料 8 ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	3,520,000株	2025年3月期	3,520,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	715,973株	2025年3月期	370,872株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	2,954,039株	2025年3月期3Q	3,209,893株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2025年4月～2025年12月）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により個人消費と設備投資に持ち直しの動きがみられ、景気は緩やかな回復基調が継続しましたが、米国の通商政策の影響や物価上昇の継続が今後の景気を下押しするリスクとなるなど、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの関連する建築業界におきましては、新設住宅着工戸数が建築物省エネ法等改正による駆け込み需要の反動などから持家、貸家、分譲住宅において前年同期比で減少傾向が続いています。民間非居住建築物は店舗が前年同期比並みでしたが、事務所、工場、倉庫が減少したことから全体の着工床面積は減少しています。以上のことから全体的な建設需要は低調な動きを示しています。

こうした経営環境の中、当社グループは中期3カ年経営計画初年度となる2025年度において、「高付加価値化追求に向けた事業基盤強化とサステナブル経営推進による企業価値向上」を基本方針として、5つのテーマに基づく戦略施策を実行し、中長期的な企業価値向上に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における経営成績は、全体の売上高は21,376百万円（前年同期比1.4%減）となり、利益面におきましては、営業利益1,276百万円（前年同期比11.1%減）、経常利益1,442百万円（前年同期比10.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益974百万円（前年同期比7.3%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 三洋工業

軽量壁天井下地につきましては、耐震対策用天井製品が堅調に推移したものの、新設住宅着工戸数の低迷により、戸建住宅用製品が伸び悩みの状況にあることから、軽量壁天井下地全体の売上高は減少となりました。

床システムにつきましては、学校体育館用の鋼製床下地材製品やマンションなど集合住宅用の遮音二重床製品及び環境配慮型のデッキフロア等が好調に推移したことから、床システム全体の売上高は増加となりました。

アルミ建材につきましては、外装パネルやルーバー製品の受注が伸長しましたが、主力製品であるアルミ笠木やエキスパンションジョイント・カバーの受注が落ち込んだことからアルミ建材全体の売上高は減少となりました。

この結果、売上高は17,732百万円（前年同期比1.6%増）、セグメント利益967百万円（前年同期比6.4%減）となりました。

② システム子会社

当社の子会社であるシステム会社（株式会社三洋工業九州システムほか）につきましては、主力取扱い製品である鋼製床下地材製品や床関連商品を中心に設計指定活動を通じてその拡販に全力を傾注してまいりました。しかしながら厳しい市場環境を背景に受注が伸び悩んだことや工期遅延が重なったことにより、システム会社全体の売上高は4,172百万円（前年同期比14.4%減）、セグメント利益は188百万円（前年同期比33.1%減）となりました。

③ その他

その他につきましては、売上高521百万円（前年同期比14.3%減）、セグメント利益16百万円（前年同期比30.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産は、受取手形、売掛金及び契約資産や3次元振動試験棟の建設による建設仮勘定の増加等があったものの、現金及び預金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ545百万円減少し29,350百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ175百万円増加し、9,100百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したものの、配当金の支払、自己株式の取得等により、前連結会計年度末に比べ720百万円減少し、純資産合計は20,249百万円となりました。この結果、自己資本比率は69.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期（2025年4月1日から2026年3月31日）の連結業績予想につきましては、本日公表した「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおりです。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	9,646	7,173
受取手形、売掛金及び契約資産	5,600	5,986
電子記録債権	2,603	2,843
商品及び製品	1,474	1,629
仕掛品	169	175
原材料及び貯蔵品	753	829
その他	115	96
流动資産合計	20,362	18,734
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,417	2,508
機械装置及び運搬具（純額）	499	465
土地	2,732	2,728
建設仮勘定	629	1,464
その他（純額）	363	346
有形固定資産合計	6,642	7,513
無形固定資産		
ソフトウエア	100	73
その他	25	25
無形固定資産合計	125	98
投資その他の資産		
投資有価証券	1,027	1,259
繰延税金資産	10	11
退職給付に係る資産	765	788
賃貸不動産（純額）	828	810
その他	143	143
貸倒引当金	△10	△9
投資その他の資産合計	2,764	3,004
固定資産合計	9,533	10,615
資産合計	29,895	29,350

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,007	2,358
電子記録債務	3,910	3,876
短期借入金	665	665
未払法人税等	160	212
賞与引当金	512	257
役員賞与引当金	35	26
その他	765	779
流動負債合計	8,057	8,175
固定負債		
繰延税金負債	297	363
退職給付に係る負債	48	48
その他	522	513
固定負債合計	868	925
負債合計	8,925	9,100
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,760	1,760
資本剰余金	1,168	1,168
利益剰余金	18,309	18,810
自己株式	△925	△2,299
株主資本合計	20,312	19,439
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	528	690
退職給付に係る調整累計額	128	120
その他の包括利益累計額合計	657	810
純資産合計	20,970	20,249
負債純資産合計	29,895	29,350

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	21,684	21,376
売上原価	15,360	15,160
売上総利益	6,324	6,216
販売費及び一般管理費	4,888	4,939
営業利益	1,435	1,276
営業外収益		
受取利息	0	7
受取配当金	34	42
受取賃貸料	138	110
売電収入	31	32
その他	33	30
営業外収益合計	238	223
営業外費用		
支払利息	2	4
不動産賃貸費用	39	37
売電費用	10	10
その他	10	5
営業外費用合計	63	58
経常利益	1,610	1,442
特別損失		
固定資産売却損	-	10
固定資産除却損	0	1
特別損失合計	0	11
税金等調整前四半期純利益	1,610	1,430
法人税等	559	456
四半期純利益	1,051	974
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,051	974

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	1,051	974
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26	161
退職給付に係る調整額	△21	△8
その他の包括利益合計	5	152
中間包括利益	1,056	1,127
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,056	1,127
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて記載しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	三洋工業	システム 子会社	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,586	4,627	21,214	470	21,684
セグメント間の内部売上高 又は振替高	866	245	1,112	137	1,250
計	17,452	4,873	22,326	608	22,934
セグメント利益	1,034	281	1,316	23	1,339

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フジオカエアータイト株式会社及びスワン商事株式会社を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,316
「その他」の区分の利益	23
セグメント間取引消去	95
四半期連結損益計算書の営業利益	1,435

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	三洋工業	システム 子会社	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,953	4,020	20,974	401	21,376
セグメント間の内部売上高 又は振替高	779	151	930	119	1,050
計	17,732	4,172	21,904	521	22,426
セグメント利益	967	188	1,156	16	1,173

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フジオカエアータイト株式会社及びスワン商事株式会社を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,156
「その他」の区分の利益	16
セグメント間取引消去	103
四半期連結損益計算書の営業利益	1,276

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	330百万円	358百万円